

やさしい日本語

小さなこどものいる主婦でも安心して日本語が学べます



レベルに応じてじっくり基本を身につけます。

日本語を母語としない方を対象とする「やさしい日本語」は、1991年11月に豊洲でスタート。現在は、乳幼児のいる女性も学べるよう一時保育室を備えた男女共同参画推進センターで開催しています。参加者は主に会

社員や主婦が中心で、年齢や性別に関係なく、フレンドリーな雰囲気の中で活動しています。フィリピンや韓国に加え、近年はインド出身の方の入会も急増中。

活動は、初級・中級・上級とステップアップする方式で、毎週金曜日に開催。最初はスタッフとマンツーマンで会話や読み書きの習得を目指し、レベルアップに従い小グループによるレッスンで応用力を養います。

今後とも、外国の方が気軽に日本語を学べる環境づくりに、少しでも貢献できればと考えています。



グループ学習。時には笑い声も響く和やかな場面も。



代表: 岡田美奈子さん

お問合せ

☎ 03-5603-8445(代表 岡田)
【メール】yasashii-nihongo@mbh.nifty.com

こどもアートクラブ

創造力を育むには楽しむことが大切!

10年前、海外での活動を終え帰国したところ、景気のみならずアートの世界も沈滞していると痛感しました。元々こどもが大好きで、以前こども向けの造形教室を開いていましたので、改めてこどもたちに芸術の楽しさを教えてあげようと、2007年に当クラブを発足。3歳～小学高学年が対象で、毎回参加する子には課題をレベルアップしています。月3～4回、土曜日に東大島文化センターで開催、今年1月には参加者はのべ2,900名を超えました。

世界中を歩いてみて、性別や人種



直接指導にも熱が入ります。

といった垣根を取り払い、ひとりの「人間」として接することが、お互いを成長させてくれると痛感しました。こどもたちにも、アートを通じて快活で創造力豊かな大人になってほしいと願っています。



代表: 秋山高英さん



元気いっぱいのこどもたち。参加100回を超える子も!

お問合せ

☎ 090-6197-1868(秋山)
【メール】tackcreativeart@yahoo.co.jp

イキイキ!!

ただ今メンバー募集中!

- スポーツや工芸など趣味や実益を兼ねたサークル
- 仲間同士で子育てや地域活動を支え合うグループ
- 江東区を基盤に活動する元気な団体を紹介します

パルシティカメラクラブ

技術に磨きをかけながらフォトライフを楽しんでいます!

とにかく写真を撮るのが好き!そんな仲間が集まって、平成9(1997)年に発足しました。通常は、月2回男女共同参画推進センターに集まり、それぞれ思いのプリントやスライドを持ち寄って交流を図っています。そのほかは、スケジュールが会うメンバー同士で撮影会にも出かけます。ときにはシャッター速度やハレーションの防止法など技術的な話に花が咲くことも。例えば、晴天下で写真を撮る場合、北にカメラを向けると空の青さが映えるんです。こうした情報を共有しながら、互いに研鑽を積んで



風景や動物、人物等メンバーの個性が写真に表れます。

います。こうして撮った写真を、それぞれ新聞社などのコンテストに応募・出品しています。年齢や性別に関係なく、いっしょに写真について語り合いませんか。



会長: 岡田正義さん



元日本写真連盟の会員などみな根っからの写真好きです。

お問合せ

☎ 03-5690-8268(岡田)

深川吊るし飾りの会

手作りの吊るし飾りを下町・深川に広めたい



飾り一つひとつに成長への願いが込められています。

吊るし飾りとは、江戸時代から伊豆稲取や酒田、柳川などに伝わる、糸の先に人形やまりなどを吊るして飾る民間伝承の和裁細工。「深川吊るし飾りの会」は、この吊るし飾りを深川で広めようと、2007年より森下

文化センターで月2回制作に励んでいます。

しぼりや正絹など、材料となる布地を型紙をベースに見本を見ながら形を整えていきます。飾り物は通常1輪(セット)に7個×7本の計49個を吊り下げます。制作には丸2年かけていますが、それだけに完成したときの感動もひとしお。当面の夢は、100輪のつるし飾りを作って一斉に飾ることです。もともとは女性の手仕事でしたが、男性でも手先の器用な方にはうってつけです。お気軽にお問い合わせ下さい。



手先は集中しながらも、みんな楽しく活動しています。



代表: 宮永悦子さん

お問合せ

☎ 03-3820-2525(宮永)